

スレート屋根改修 カバー工法



①スレート屋根 清掃



②フックボルト切断



③安全ネット敷込



④施工中・施工完了後自主検査



施工中 重ね部分 ダブルコーキング



施工中 軒先、軒曲げ加工



before



after

■スレート屋根改修 カバー工法のメリット

- 環境配慮型の機能（採光・断熱・遮熱・換気・太陽光発電など）を付加することで省エネ・CO₂の削減が可能です。
- 雨漏り対策に加え、屋根面の貫流熱量が大幅に軽減され室内温度が低下するため、屋内の作業環境が改善します。

温度シミュレーション (ピーク時の各部温度)		①既存構造 スレート屋根		②改修構造 スレート屋根 +ガルバリウム(GL)鋼板		③改修構造 スレート屋根 +グラスウール50mm +ガルバリウム(GL)鋼板			
		屋根 表面温度	屋根 裏面温度	屋根 表面温度	屋根 裏面温度	屋根 表面温度	屋根 裏面温度		
換気状態	換気なし 換気回数 0回/hr	屋根 表面温度	65.5°C	46.9°C	48.5°C	屋根 表面温度	64.8°C	46.9°C	48.5°C
		屋根 裏面温度	62.8°C	40.9°C	31.8°C	屋根 裏面温度	61.8°C	41.1°C	34.0°C
		屋内温度	41.5°C	33.0°C	29.6°C	屋内温度	38.3°C	33.8°C	32.1°C
	換気あり 換気回数 10回/hr	屋根 表面温度	64.8°C	46.9°C	48.5°C	屋根 表面温度	64.8°C	46.9°C	48.5°C
		屋根 裏面温度	61.8°C	41.1°C	34.0°C	屋根 裏面温度	61.8°C	41.1°C	34.0°C
		屋内温度	38.3°C	33.8°C	32.1°C	屋内温度	38.3°C	33.8°C	32.1°C